

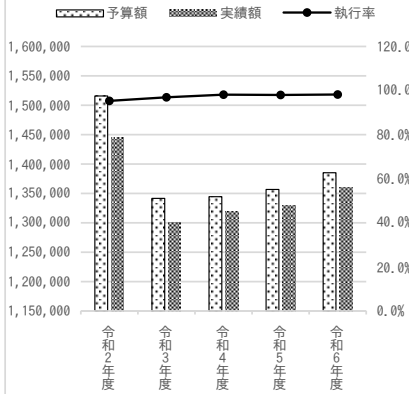
施策	27	多様な文化・芸術の振興と多文化共生・国内外交流の推進
分野	08	文化を育み継承し、スポーツに親しむことのできるまち
施策担当課	文化・交流課	関係課 区民生活部管理課

- 施策目標
- 誰もが気軽に文化・芸術に親しめる環境が整い、多様な文化が育まれています。
 - 国籍や民族等を問わず誰もが安心して生活できる環境が整い、多くの区民がお互いを尊重し合い、違いを認め合う、多文化共生社会への理解を深めています
 - 国内外交流事業を通じて、幅広い世代や異なる文化を持つ人々が積極的に交流することによって、多くの区民が相互理解を深めています。
 - 平和都市宣言を行った自治体として、戦争の悲惨さと平和の尊さを区民と共有するとともに、次世代を担う子どもたちの中に平和を希求する心が育まれています。

指標名		指標説明	単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標年度 目標値
活動指標	日本フィルハーモニー交響楽団との 友好提携事業の実施回数		回	計画	39	38	36	40	
				実績	38	37	37	-	
				達成率	97.4%	97.4%	102.8%	-	
	文化芸術活動助成金事業件数		件	計画	50	25	35	40	
				実績	50	23	33	-	
				達成率	100.0%	92.0%	94.3%	-	
	国際・国内交流事業数		回	計画	35	95	95	120	
				実績	79	117	136	-	
				達成率	225.7%	123.2%	143.2%	-	
				計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
成果指標	過去1年間に1回以上、文化・芸術鑑賞をした区民の割合（オンライン配信含む）	区民意向調査による	%	計画	70	71	78.3	78.5	令和12年度
				実績	78.1	81.1	84.5	-	80%
				達成率	111.6%	114.2%	107.9%	-	
	分類	区民満足度指標							
	在住外国人支援事業の参加者数		人	計画			840	880	令和12年度
				実績	765	1,030	1,188	-	1,100人
				達成率	-	-	141.4%	-	
	分類	区民満足度指標							
	国内外交流事業の参加者数		人	計画			5,000	5,100	令和12年度
				実績	2,449	4,992	5,324	-	6,000人
				達成率	-	-	106.5%	-	
	分類	区民満足度指標							
				計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
	分類								
				計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
	分類								
				計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
	分類								

		単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
施策コスト	事業費	千円	予算額	1,515,782	1,341,597	1,344,461	1,356,777	1,385,196	1,421,124
			実績額	1,444,841	1,300,528	1,319,449	1,329,700	1,360,327	-
			執行率	95.3%	96.9%	98.1%	98.0%	98.2%	-
	人件費	千円	予算額	100,476	102,095	123,160	106,210	115,302	143,466
			実績額	104,522	111,063	131,996	99,951	144,625	-
			執行率	104.0%	108.8%	107.2%	94.1%	125.4%	-
	総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	1,616,258	1,443,692	1,467,621	1,462,987	1,500,498	1,564,590
			実績額	1,549,363	1,411,591	1,451,445	1,429,651	1,504,952	-
			執行率	95.9%	97.8%	98.9%	97.7%	100.3%	-
	国・都からの 補助金等	千円	予算額	14,000	13,000	12,000	0	0	0
			実績額	168,711	15,056	34,045	0	0	-
			執行率	1205.1%	115.8%	283.7%	-	-	-
	総事業費伸び率 (予算額、実績額の 対前年度比)	%	予算額		-10.7%	1.7%	-0.3%	2.6%	4.3%
			実績額		-8.9%	2.8%	-1.5%	5.3%	-
	人件費比率 (人件費÷総事業費)	%	予算額	6.2%	7.1%	8.4%	7.3%	7.7%	9.2%
			実績額	6.7%	7.9%	9.1%	7.0%	9.6%	-

事業費の年度推移



特記事項

施策の成果		<p>文化・芸術活動の創造と発信では、日本フィルハーモニー交響楽団との友好提携事業として、区立小中学校への出張音楽教室等を37回実施し計12,004人が鑑賞しました。また、「スギナミ・ウェブ・ミュージアム」は、「杉並の芸術家展」に洋画家の入江一子氏を加え、展示の充実を図るとともに、「棟方志功」等の作品を鑑賞するオンラインツアーを開催し、115人が参加しました。文化・芸術活動の支援では、区民等が行う文化・芸術活動25件に「文化芸術活動助成金」を支出し、活動を支援するとともに、区民が文化・芸術に親しむ機会を創出しました。また、「若手アーティスト文化芸術活動助成金」を新設し、8件に助成しました。</p> <p>多文化共生・国内外交流の推進では、多文化共生推進懇談会等の意見を踏まえて多文化共生基本方針を策定したほか、杉並区交流会等と連携し、外国人等の児童・生徒を対象とした子ども日本語教室(小・中学生50人)等の事業を実施し、参加者数は1,188人(令和5年度比158人増)となりました。また、交流自治体の観光物産展を49回、写真展を9回実施したほか、ウィロビー市の学生と区立中学生との文通交流や瑞草区を紹介する料理教室など計画を上回る事業を実施し、参加者数は5,324人(令和5年度比332人増)となりました。</p> <p>平和事業の推進では、8月の平和のつどいにおいて、原水爆禁止運動の発端となったビキニ環礁での核実験及び実験により被爆した第五福竜丸に関する内容を中心に、署名運動を紹介するパネル・資料展示を行いました。3月の平和のつどいでは、核兵器のない平和な世界を願い、戦争の悲惨さや平和の尊さをテーマに展示会とコンサートを行いました。ポスターコンクールでは、24校718人の応募がありました。広島平和学習派遣事業では24人の派遣生が広島での式典への参列や、平和施設の見学等を行いました。令和7年は戦後80年の節目の年となるため、同事業に参加した中学生と区内在住の被爆者との対談映像の撮影を行い、令和7年度の平和のつどいに向けて準備を進めました。</p>
課題の分析		<p>文化・芸術分野では、「スギナミ・ウェブ・ミュージアム」において、閲覧数が伸びていないことから、魅力ある展示を企画していくことが課題となっています。また、「文化芸術活動助成金」は、承認件数25件に対し68件の応募があり、新たに開始した「若手アーティスト活動助成金」は、承認件数10件に対し29件の応募がありました。いずれも3倍に近い応募がきており、予算の範囲の中で、質の高い既存事業への支援と、新規事業への支援を、どう両立させていくかが課題となっています。加えて、助成対象事業が中止となった場合、その予算が未執行となり、必要な支援につながらないことも課題となっています。</p> <p>多文化共生分野では、令和7年1月に策定した多文化共生基本方針に基づき、日本語学習機会の確保や行政情報の多言語化等の取組を通して多文化共生を推進していく必要があります。また、交流分野では、各交流自治体を持つ特色を生かした事業を展開し、関係人口の創出や人口減少に伴う担い手不足等の課題解決に取り組んでいく必要があります。</p> <p>平和分野では、戦後80年を迎えようとしている中、第二次世界大戦や被爆地の実相を伝える戦争経験者や被爆者の減少が進み、どのように貴重な証言を残していくかが、大きな課題になっています。こうした中、「語り継ぐこと」を中心とした事業展開は限界に近づいており、「語り継ぐこと」を担保しつつ、「平和をどう創っていくか」へシフトする必要性があります。従来の平和事業の内容を尊重しつつ、現在の世界の情勢を踏まえた平和事業の展開を検討します。</p>
改善・見直しの方向 中長期	今後の施策の方向性	拡充
	今後の進め方	<p>文化・芸術の振興においては、区民の文化芸術活動の参加や地域での鑑賞機会の充実を図っていくため、日本フィルとの友好提携事業をはじめ、杉並芸術会館及び杉並公会堂(PFI)で公演を実施するほか、文化芸術活動助成金や若手アーティスト助成金を通して、区民の多様で創造的な文化・芸術活動を支援していきます。</p> <p>国内外交流においては、交流自治体等と連携・協力して、住民同士が交流できる事業を展開し、顔の見える関係を構築していきます。また、多文化共生の推進においては、「杉並区多文化共生基本方針」に基づき、やさしい日本語の普及・啓発や行政情報の多言語化など、「支援」と「共生」にかかる取組を実施していきます。</p> <p>平和事業の推進については、平和のつどい、平和のためのポスターコンクール、平和学習中学生派遣事業などの既定事業に引き続き取り組むとともに、被爆者（杉並区在住）証言者記録映像やすぎなみ平和マップを活用した事業展開を予定しています。</p> <p>また、平和事業の課題などに向けた、今後の平和施策のあり方などについての懇談会を設置し、平和都市宣言から40年目にあたる令和10年から懇談会の意見を踏まえた、新たな平和事業を展開できるように、検討を開始します。</p>

令和7年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 27】 【施策名称 多様な文化・芸術の振興と多文化共生・国内外交流の推進】 ※金額の単位は千円

	整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和6年度事業費	人件費	総事業費	施策から見た事業の方向性
1	061	平和事業の推進	○		7,412	18,738	26,150	推進（拡充）
2	066	文化・芸術の振興	○	○	50,054	39,597	89,651	現状維持
3	067	多文化共生・国内外交流の推進	○	○	24,759	52,066	76,825	現状維持
4	068	杉並区交流協会助成	○		50,378	8,556	58,934	その他
5	071	杉並芸術会館の維持管理	○		374,595	17,112	391,707	現状維持
6	073	杉並公会堂（P F I 事業）	○		853,129	8,556	861,685	現状維持
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
合計					1,360,327	144,625	1,504,952	

施策を構成する
事務事業に関する特記事項